

## ヘルスケア産業研究会 第2回勉強会のご案内

新たな販路開拓や、現場のニーズに即した製品開発を実証して実用化に結びつけるため、介護施設や作業療法士会などの関連団体様から現場ニーズを説明いただき、ヘルスケア産業研究会員のものづくり企業などの皆様を交えて「ニーズ・シーズの意見交換」の勉強会を企画しました。今回は「サービス付き高齢者向け住宅リハ・ハウス来夢」様、「一般社団法人全国介護事業者連盟富山県支部」様、「一般社団法人富山県作業療法士会」様のご協力を得て、福祉機器の課題やニーズ等について現場のニーズと会員企業のシーズについて情報交換を実施し、より実用化に近い製品開発につなげます。多数のご参加をお待ち申し上げます。

日 時： 2024年12月11日(水) 14:00～16:00 (13:30より入場可)

場 所： 富山県産業技術研究開発センターものづくり研究開発センター  
ものづくりライブラリー(高岡市二上町 150)

参加費： 無 料

プログラム

13:30～ 受 付

14:00～ 開 会

14:00～15:15 講 演



講演Ⅰ 「自立支援を促す福祉用具・自助具と、3Dプリント技術の活用」

講師 一般社団法人富山県作業療法士会  
福祉用具支援事業委員会 委員長 伊東 英司 氏

講演Ⅱ 「介護ロボット導入の効果事例や課題、  
行政やものづくり企業に対する要望などについて」

講師 株式会社来夢 管理者統括  
一般社団法人全国介護事業者連盟 富山県支部 幹事・事務局長  
矢代 虎太郎 氏

15:20～16:00 意見交換会

16:00 閉 会

## 【講師プロフィール】

一般社団法人富山県作業療法士会

福祉用具支援事業委員会 委員長 いとう えいじ 伊東 英司 氏



1973年富山市生まれ。富山県立大学工学部機械システム学科卒業後、民間企業に就職。その後、富山医療福祉専門学校でリハビリテーションと福祉の専門知識を学び卒業。老人保健施設での勤務を経て、現在は富山市桜谷福祉会白光苑デイサービスセンターに作業療法士として勤務中。富山県作業療法士会福祉用具支援事業委員会に所属し、福祉用具や自助具の推進普及活動を行っている。  
昨年より、3Dプリンターによる自助具作成を学び、ICTリハビリテーション研究会主催「3Dプリント自助具デザインコンテスト2023」にて優秀賞を受賞。

株式会社来夢 管理者統括  
一般社団法人全国介護事業者連盟 富山県支部 幹事・事務局長  
やしろ ことろう 矢代 虎太郎 氏



1974年氷見市生まれ。日本大学法学部卒業後、広告や不動産の営業職をはじめ様々な業界を経て、介護業界へ転職。介護福祉士取得後、日本福祉大学福祉経営学科卒業し、社会福祉士を取得。社外では富山県ホームヘルパー協議会理事・研修委員長、一般社団法人全国介護事業者連盟富山県支部幹事・事務局長、東海・北陸ブロック事務局次長などを務めている。

**参加申込**

必要事項を記入の上、12月3日(火)までMAIL or FAXにて申してください。

e-mail : [health@tonio.or.jp](mailto:health@tonio.or.jp)

FAX:0766-24-7122

会社・団体名		
TEL:		FAX:
氏名	部署・役職	M A I L

【主催】富山県、(公財)富山県新世紀産業機構

【共催】(一社)全国介護事業者連盟富山県支部

【お問合せ先】(公財)富山県新世紀産業機構イノベーション推進センターヘルスケア担当まで

〒933-0981 高岡市二上町150 富山県産業技術研究開発センター技術開発館2階

TEL/0766-24-7112